

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程における
学位論文の審査及び最終試験の実施に関する細則

令和2年12月24日
制 定

(趣旨)

第1条 この細則は、愛媛大学学位規程（以下「学位規程」という。）第19条及び愛媛大学大学院医学系研究科規則第10条第2項の規定に基づき、愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程における学位論文審査及び最終試験の実施に関し、必要な事項を定める。

(学位論文提出の時期及び資格要件)

第2条 愛媛大学大学院学則（以下「学則」という。）第51条に規定する博士の学位の授与を申請する者は、在学中に学位論文を提出するものとし、提出の時期は、修了予定年次の1月8日(9月修了予定の者については、7月8日)とする。この場合において、当日が休業日に当たるときは、その直後の平日とする。ただし、医学系研究科教授会（以下「教授会」という。）が学則第46条第2項ただし書に該当すると認めた者については、第1年次終了日以降に提出できるものとする。

2 学位論文を提出することができる者は、医学系研究科規則第7条第3項に規定する単位（以下「所定の単位」という。）を修得した者又は学位論文を提出する日の属する学期末までに所定の単位を修得する見込みの者でなければならない。

3 学位論文を提出する者は、あらかじめ予備審査を受けなければならない。

(学位論文提出の手続)

第3条 前条第2項の規定に該当する者が、学位論文の審査を受けようとするときは、次の各号に掲げる書類を指導教員の承認を得た上で、医学系研究科長（以下「研究科長」という。）に提出しなければならない。

- (1) 学位申請書（第1号様式） 1部
- (2) 学位論文 4部
- (3) 論文目録（第2号様式） 4部
- (4) 学位論文要旨（第3号様式） 4部
- (5) 参考論文 4部
- (6) 履歴書（第4号様式） 1部

(学位論文の受理及び看護学専攻会議への付託)

第4条 研究科長は、前条の規定により学位論文の提出があったときは、愛媛大学大学院医学系研究科教授会規程（以下「規程」という。）第6条第2項の規定に基づき、医学系研究科看護学専攻会議（以下「専攻会議」という。）に当該学位論文の受理の可否について付議し、受理した学位論文の審査及び最終試験を専攻会議に付託する。

(審査委員会)

第5条 専攻会議は、学位論文ごとに速やかに審査委員会を設ける。

2 審査委員会は、主査1人及び副査2人の計3人の委員をもって組織する。

3 審査委員会の主査及び副査は、主指導教員及び副指導教員とは異なる教員のうち、研究

指導を担当する資格を有する教授又は准教授から、専攻会議において選出する。

- 4 審査委員会は、学位論文の審査のため必要と認めた場合は、他の研究科又は他の大学院若しくは研究所等の教員等の協力を得ることができる。

(学位論文の審査及び最終試験)

第6条 審査委員は、学位論文の審査及び最終試験を行う。

- 2 学位論文の審査及び最終試験は、2月末日(9月修了予定の者については、8月末日)までに終了するものとする。
- 3 成績評価は、合格又は保留とする。
- 4 最終試験は、学位論文を中心として、これに関連のある科目について、口頭又は筆答により行う。
- 5 審査委員の主査は、審査の結果を、学位論文審査の結果の要旨(第5号様式)及び最終試験の結果の要旨(第6号様式)により、3月5日(9月修了予定の者については、9月10日)までに、専攻会議に報告しなければならない。

(合否の決定)

第7条 専攻会議は、前条第5項に規定する報告に基づいて審査の上、無記名投票により判定する。

- 2 専攻会議は、前項の判定結果を教授会に報告する。
- 3 教授会は、前項の報告に基づいて合否を決定する。

(学位授与の時期)

第8条 標準修業年限の期間中又は長期にわたる計画的な教育課程の履修が認められた期間中に合格した者に対する学位授与の時期は、修業年限の終わりとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、学則第46条第2項ただし書の規定により合格した者に対する学位授与の時期は、第2学年の終わりとする。ただし、第3学年で合格した者については、合格した学期の終わりとする。
- 3 前2項に規定する者以外の者に対する学位授与の時期は、合格した学期の終わりとする。

(報告)

第9条 研究科長は、第7条に規定する決定を行ったときは、速やかに学位規程第11条に規定する報告を行うものとする。

(学位論文の要旨等の公表)

第10条 博士の学位を授与したときは、学位規程第15条の規定に基づき、当該学位の授与に係る論文の内容の要旨(第3号様式)及び論文審査の結果の要旨(第6号様式)をインターネットの利用により公表するものとする。

(学位論文の公表)

第11条 博士の学位を授与された者は、学位規程第16条の規定に基づき、当該学位の授与に係る論文について、公表しなければならない。

- 2 前項に規定する公表は、学位論文公表許諾・愛媛大学機関リポジトリ登録申請書(第7号様式)及び学位論文の要約(第8号様式)を研究科長に提出し、本学が指定するウェブサイトにより行うものとする。

(雑則)

第12条 この細則に定めるもののほか必要な事項は、研究科長が定める。

附 則

この細則は、令和2年12月24日から施行する。

附 則

この細則は、令和6年1月25日から施行する。

附 則

この細則は、令和6年2月22日から施行する。

附 則

この細則は、令和6年12月19日から施行する。

(第1号様式)

学位申請書

年 月 日

愛媛大学大学院医学系研究科長 殿

主指導教員 承認印	副指導教員承認印	

申請者

年度入学

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程

氏 名

印

愛媛大学学位規程第6条第1項の規定に基づき、下記のとおり関係書類を添え、学位を申請いたします。

記

学 位 論 文	4 部
論 文 目 録	4 部
学 位 論 文 要 旨	4 部
参 考 論 文	4 部
履 歴 書	1 部

(備考) 1. 参考論文の掲載が決定している場合は、証明しうる文書を添付すること。

(第2号様式)

論文目録

氏名 _____

[学位論文名] _____

[英 語] _____

[参考論文]

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,)に掲載・掲載が決定

発 行 年 年

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,)に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,)に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

- (備 考) 1. 学位論文名は日本語とし、英語の論文名がある場合は併記すること。
2. 著者名は共著者も含め全員フルネームで記載すること。

氏名 _____

[参考論文]

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,) に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,) に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,) に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,) に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

題 目

著 者 名

学術雑誌名

(巻, 号, ページ) (, ,) に掲載・掲載が決定・投稿中

発 行 年 年

(第3号様式)

学位論文要旨

氏 名

論 文 名

学位論文要旨(和文2,000字)

(標準書式: 日本工業規格 A4, 11ポイント, 1行38字, 1ページ40行, 左右余白
25mm)

氏名 _____

キーワード (3~5)	
-------------	--

(第4号様式)

履 歴 書

ふりがな 氏 名						
学 歴 【高等学校・高等専門学校・専門学校等・短大・大学・大学院】						
西暦年	月	～	西暦年	月	学校等名称 (学校, 学部, 研究科, 専攻等)	修了 区分
		～				
		～				
		～				
看護師免許 登録番号			第 号 年 月 日 ・ 該当なし			
研 究 歴						
西暦年	月	～	西暦年	月	学校等名称 (学校, 学部, 研究科, 専攻等)	
		～				
		～				
		～				
職 歴						
西暦年	月	～	西暦年	月	所属組織名 (部課名まで)	職名
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
賞 罰						
西暦年	月	名称等				

(第5号様式)

学位論文審査の結果の要旨

氏 名	
審 査 委 員	主 査 印
	副 査 印
	副 査 印

論 文 名

審査結果の要旨(2,000字以内)

(標準書式: 日本工業規格 A4, 11ポイント, 1行38字, 1ページ40行, 左右余白25mm)

(第6号様式)

最終試験の結果の要旨

氏名	
審査委員	主査 印
	副査 印
	副査 印

実施年月日

令和 年 月 日

試験方法(該当のものを○で囲むこと。)

口頭 筆答

試験結果の要旨

学位論文公表許諾・愛媛大学機関リポジトリ登録申請書

医学系研究科長 殿

私は、愛媛大学学位規程第16条及び愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程における学位論文の審査及び最終試験等の実施に関する細則第11条の規定に基づき、下記のとおり、当該学位論文の公表について許諾し、愛媛大学機関リポジトリに登録することを申請します。

記

学籍番号		所属	
氏名	(自署)		
氏名(ローマ字表記)			
電話番号			
e-mail アドレス			
学位記番号		学位取得年月日	
学位論文名			
論文題目			
学術雑誌名 (巻, 号, ページ)	(, ,)		
学位論文公開方法 (該当する項目にレ印をつけてください。)	<input type="checkbox"/> 学位授与日以降、学位論文要約のみを公表 <input type="checkbox"/> 出版社等の許諾が得られていないため <input type="checkbox"/> プライバシー保護等のため <input type="checkbox"/> その他(具体的に： <input type="checkbox"/> 学位授与日以降、学位論文要約を公表し、下記の留保事由が解消した時点(年 月 日以降/未定)で学位論文の全文を公表 <input type="checkbox"/> 特許等の出願のため <input type="checkbox"/> 共著者の許諾が得られないため <input type="checkbox"/> その他(具体的に：) <input type="checkbox"/> 学位授与日以降、学位論文の全文を公表		
DOI	<input type="checkbox"/> 有(/) <input type="checkbox"/> 無		
備考			

指導教員確認欄

(自署)

注1 指導教員に申請の許可を得るとともに、指導教員確認欄に署名してもらってください。

注2 愛媛大学機関リポジトリに登録申請する学位論文全文又は学位論文の要約を添付してください。

注3 愛媛大学機関リポジトリに登録されると、インターネットにより無償で学内外に公開されます。

(第8号様式)

学 位 論 文 の 要 約
(研 究 成 果 の ま と め)

氏 名

学位論文名

学位論文の要約

(和文 2,000 字)

(標準書式：日本工業規格 A4，11 ポイント，1 行 38 字，1 ページ 40 行，左右余白 25mm)

表紙（様式1）

学 位 論 文			
題 目			
指導教員			
年度入学			
愛媛大学大学院医学系研究科			
看護学専攻 博士後期課程			
氏 名			
		令和	年 月 日受理

- 1 規 格 A 4 版の用紙を原則とすること。
欧文の場合は、ダブルスペースで記載すること。
- 2 装 丁 市販のバインダー等で綴り、その表題紙には、上記事項を記載すること。

学位論文の執筆要領

- 1) A4版横書き，11ポイントを用いて，1ページに1,200字（40字×30行）でワープロ（ソフト）を用いて印字すること。上下及び左右のマージンは，それぞれ30mmとする。
- 2) 表紙に表題（14ポイント），研究科名，所属領域名，氏名，修了予定年月を書く。次のページに，目次を書く。各ページ番号は，下の空白部分の中央に明記する。
- 3) 論文の構成は，原則Ⅰ．緒言，Ⅱ．方法，Ⅲ．結果，Ⅳ．考察，Ⅴ．結語（まとめ），Ⅵ．謝辞（必要最小限とし，指導教員に対する謝辞は述べないこと），Ⅶ．文献の順とする。ただし，必要に応じて適宜項目を追加してもかまわない。さらに細目が必要な場合は，1．2．・・・，1) 2)・・・，(1) (2)・・・，① ②・・・の区分を用いること。
- 4) 文章は，当用漢字及び新かな遣いを用い，数字は算用数字を用いる。外国人名及び訳が一般化されていない事象や物質名は，英語表記とすること。
- 5) 慣用化されていない略語や略字を用いる場合は，文中の最初に表記したところで括弧内に，例えば，看護ストレス尺度（Nursing Stress Scale：NSSと略）のように記載すること。
- 6) 文献の記載方法は下記に従う。

(1) 文献リストについて

- ①文献は著者名のアルファベット順に列記する。
- ②全著者名を表記する。

【雑誌掲載論文】

著者名（発行年次）：論文の表題，掲載雑誌名，巻（号），最初のページ数 - 最後のページ数。

【単行本】

著者名（発行年次）：書名（版数），出版社名，発行地。

著者名（発行年次）：論文の表題，編者名，書名（版数），ページ数，出版社名，発行地。

【翻訳書】

原著者名（原書の発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）：翻訳書の書名（版数），ページ数，出版社名，発行地。

【オンライン版】

・DOIのある場合

著者名（発行年次）：論文の表題，掲載雑誌名，号又は巻（号），最初のページ数 - 最後のページ数，doi: DOI番号。

・DOIがない場合

著者名（発行年次）：論文の表題，掲載雑誌名，号又は巻（号），最初のページ数 - 最後のページ数，URL。

(2) 本文中での引用について

- ①著者名，発行年次を括弧表示する。但し，共著者がいる場合は筆頭著者のみを表記し，（○ ○他，2017）あるいは（○○ et al., 2017）とする。
- ②同一著者が同じ年に複数の論文を発表している場合は，（○○，2016a）（○○，2016b）と，発行年次の後にa, b, c…を付けて区別する。
- ③文献が2編以上の場合は，（○○，2015；△△，2013）とし，記載の順序はアルファベット順とする。

7) 利益相反の有無を引用文献の前に記述し開示すること。

8) 図表及び参考資料は，本文とは別にⅦ.文献の後にまとめておくこと。これには，ページを記入しない。なお，論文及び図表等の作成については，**Publication Manual of the American Psychological Association**（江藤裕之，前田樹海，田中建彦 訳：APA論文作成マニュアル，医学書院）を参照のこと